

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	1階・2階の中央トイレが、ドアの開閉時にテーブル席から見える可能性がある。利用者視点に基づき、プライバシーの確保が取れるような対策の検討が必要。	利用者視点に基づき、プライバシーの確保を十分取れるようにする。	1階・2階の中央トイレの開閉時にテーブル席から見えないよう、入居者様の環境変化に十分注意しながら、テーブル配置を検討・変更し、プライバシーの確保を取れるようにしていく。	1ヶ月
2	40	食事を楽しんでもらえるよう、イベント食は定期的を実施しているが、日頃の食事に関しては、楽しんでもらえるような取り組みが出来ていない。	日頃から食事を楽しんでもらえるような取り組みをし、活き活きとした生活を送っていただけようにする。	食事前に口腔体操を取り入れ、献立を適宜(好き嫌いある為)報告する・ユニット内に掲載する等し、食事を楽しんでもらえるような取り組みをしていく。	2ヶ月
3	20	コロナの為、中々面会や外出が行われていない現状。今後『With コロナ』として、どう対応していくか。	定期的に面会や外出(施設外・施設内)ができるようにし、入居者様の気分転換や不満等の軽減に繋げていけるようにする。	職員間でどうすれば、『With コロナ』として支援していけるのか協議し、一つずつ出来る事・楽しみを増やしていけるようにしていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。